

今年は、現代史に残る記録的な気候災害の年でした。今年10月には気候変動に関する政府間パネル(IPCC)が特別報告書「 1.5° Cの地球温暖化」を発表。すでに起こっている 1° Cの気温上昇ですら被害は深刻ですが、現在の対策レベルのままだと $3\sim4^\circ$ Cの気温上昇につながる恐れがあり、世界は気候変動対策のギアをもう一段階上げようとしています。

今回のセミナーでは、直近のIPCC総会、国連気候変動バンコク会議、グローバル気候行動サミット(カリフォルニア)といった重要イベントに実際に参加をしたNGOメンバーが、IPCC特別レポートのポイントやCOP24の見通し、勢いをますビジネス・自治体・市民の脱炭素アクションのリアリティをお伝えします。

お申込み方法

次のサイトよりお申込みください。 https://bit.ly/20181120event

右QRコードからも アクセスできます

または、メール、 FAX・電話にて お申込みください



* 先着順です。お申込みはお早めに!

申込み先・問合せ

CAN-Japan 事務局 〒604-8124 京都市中京区帯屋町574番地高倉ビル305号

MAIL. secretariat@can-japan.org TEL. 075-254-1011 FAX. 075-254-1012 WEB. https://www.can-japan.org



@CANJapan_org



fb.me/climate.action.network.japan





COP24直前セミナー パリ協定交渉の最前線と世界の気候変動対策のトレンド

プログラム(予定)

報告「IPCC1.5°Cレポートで世界はどう変わるか?IPCC総会参加報告」

小西雅子さん(WWFジャパン)*韓国仁川のIPCC総会に参加

報告「パリ協定交渉:バンコクからカトヴィツェへ COP24の注目点」

土田道代さん(地球環境市民会議(CASA))*国連気候変動バンコク会議に参加

報告「グローバル気候行動サミット(GCAS)にみるビジネス・自治体の脱炭素革命と

日本の気候変動イニシアティブ(JCI)」

山岸尚之さん(WWFジャパン)*米カリフォルニア州のGCASに参加

報告「 1.5° Cをめざす市民のアクション \sim 金融の脱炭素化とダイベストメント・自然エネルギー100%・脱石炭 \sim 」

古野真さん(350.org Japan)

質疑応答

交通・アクセス

- 東京メトロ 有楽町線・ 半蔵門線・南北線 「永田町駅(3番出口)」 徒歩0分
- 東京メトロ銀座線・ 丸の内線「赤坂見附駅」 徒歩5分

会場住所:東京都千代田区永田町1-11-28 合人社東京永田町ビル8Fビジョンセン ター永田町801



Climate Action Network Japan CANは、世界で気候変動問題の解決のために活動する120ヶ国以上の1200以上の団体からなるNGOのネットワークです。CAN-Japanは、CANの日本での集まりで、13団体からなり、国連気候変動交渉に参加し、国際的NGOネットワークと連携しながら政策提言や情報発信に取り組んでいます。https://www.can-japan.org